

初期設定のお願い（手順書）

南山大学斡旋ノートPCご購入ありがとうございます。

授業開始前に、本資料に沿ってPCの初期設定を事前に済ませておく必要があります。

以下の手順に従って設定をお願いします。

目次

- 1) Windows11設定・・・P.2
- 2) BitLockerの回復キー保管場所を確認・・・P.12
- 3) ウィルスバスタークラウドの削除・・・P.14
- 4) Windows Updateの実行・・・P.17
- 5) dynabookサービスステーションでの更新情報の確認・・・P.20
- 6) Windowsの終了・・・P.24
- 7) 入学後のサポートについて・・・P.25

※初期設定の実施中に困った場合は、下記までお問合せください。

dynabookあんしんサポート

固定電話からのご利用は0120-97-1048(通話料無料)

携帯電話・PHSからのご利用は0570-66-6773(通話料お客様負担)

受付時間9:00～18:00(年中無休)

0. 始める前に (かなり重要です)



➤ 電源投入前に、必ず電源コードと AC アダプタを PC 本体に接続してください。

購入直後の初期セットアップ時は、電源コードと AC アダプタを PC に接続しないと PC は起動しません。
※セットアップが完了したらバッテリーに充電されていれば AC アダプタを PC に接続しなくとも起動できます。

➤ インターネット接続が必要です。インターネット接続ができる環境を確認してください。

無線 LAN に接続する場合はあらかじめ無線 LAN ルーターの説明書などを参照してネットワーク名 (SSID) やネットワークセキュリティキー (パスワード) をメモしておいてすぐ確認できるよう手元に置いておいてください。
GCX83 の方はネットワーク名 (SSID) やネットワークセキュリティキー (パスワード) が必要ない有線 LAN が使用できるので LAN ケーブルで接続できる環境があるのであれば有線 LAN 接続で作業を行うのが簡単です。

➤ Microsoft アカウントが必要です。

Microsoft アカウントは、セットアップの途中で 〇〇〇@outlook.jp を使用した個人アカウントを新規作成します。
〇〇〇@outlook.jp のアドレスは、同じくセットアップの途中で作成することができます。
詳しくは「Windows11 設定」より手順に従ってセットアップを行ってください。

➤ BitLocker の回復キーの保管場所を確認しておきましょう。

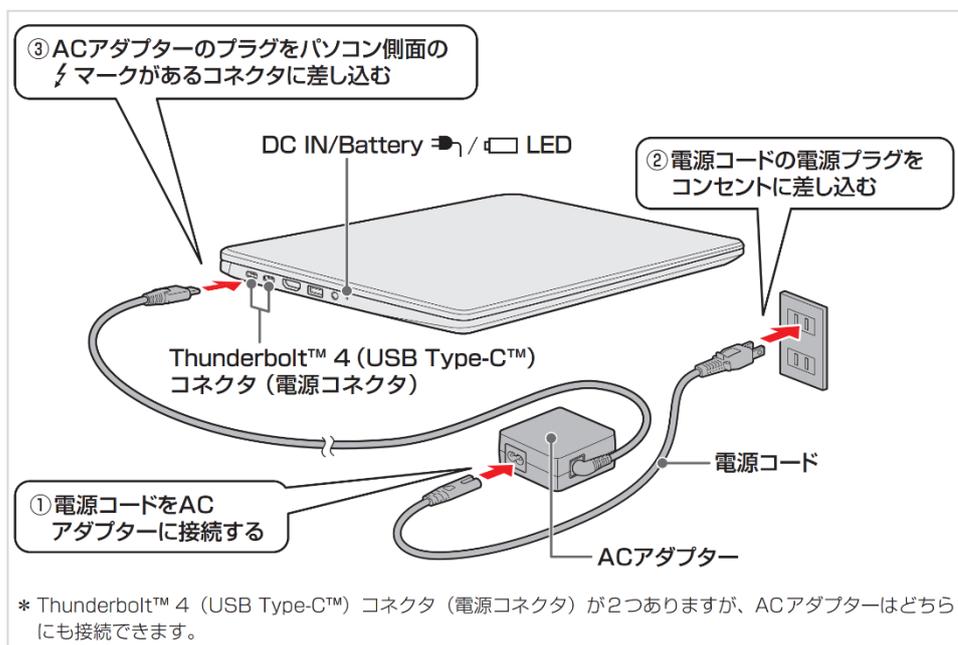
「BitLocker」とは、ドライブ暗号化機能として搭載されている Windows の機能の 1 つです。
PC の初期セットアップ時に **Microsoft アカウントを設定**すると自動的に有効化されます。
ドライブを暗号化して、盗難や紛失の際にストレージのデータを保護できる便利な機能ですが、一方で不具合や設定ミスなどで起動時に突然回復キーが求められる場合があります。

回復キーを紛失してしまうと、PC を初期化せざるを得なくなり、大事なデータがすべてなくなってしまいます。

そうならないために、回復キーはメモや画像でいつでも確認できるように保存しましょう。

1. Windows11 設定

0. 以下の図を参照して PC 本体に電源コードと AC アダプタを接続します。

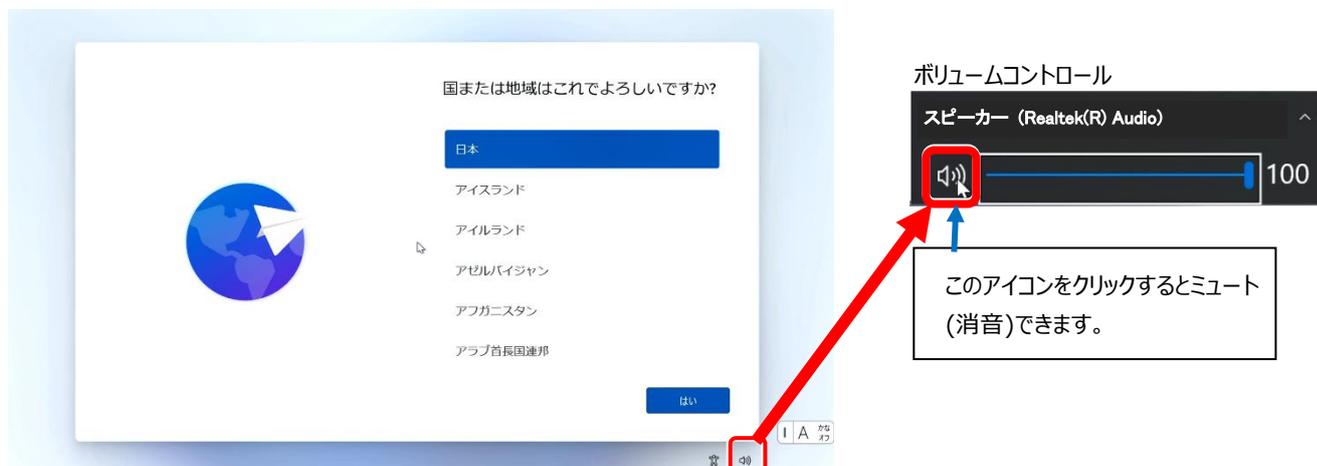


1. dynabookの電源ボタンを押して電源を投入します。しばらく待つと黒い画面に白抜き文字で

[ dynabook]と表示された後、国または地域を指定します。

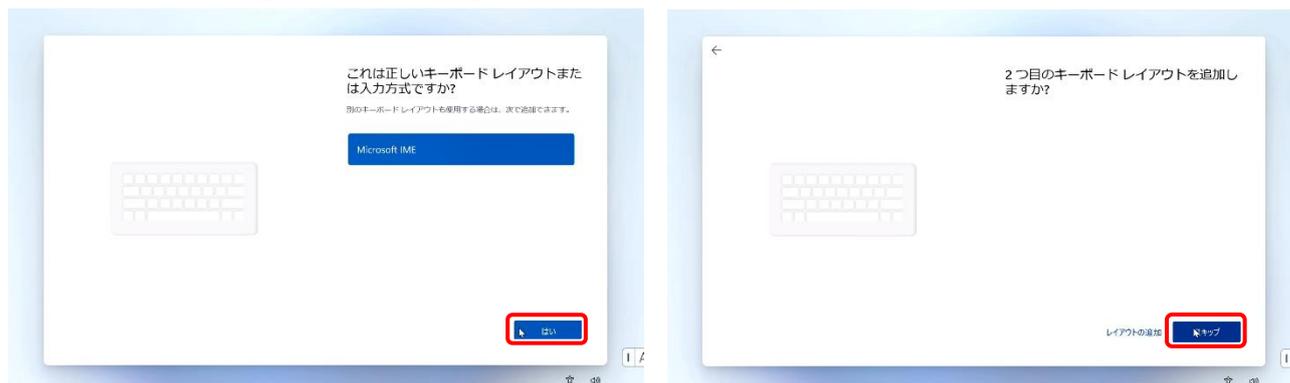
この時**音声ガイドが流れますのでご注意ください**。音量調節や音声ガイドが必要ない場合は画面右下のスピーカーアイコンをクリックしてボリュームコントロールを表示し音量バーをクリックして音量調節したり、ボリュームコントロールの左側のスピーカーアイコンをクリックするとミュート（消音）できます。

しばらく待つと次の画面に切り替わります。



2. キーボードレイアウトは [Microsoft IME] でかまいませんので、そのまま「はい」をクリックします。

2つ目のキーボードの確認は [スキップ] をクリックして進めます。



3. ネットワーク接続画面が表示されます。Windows11 では必ずネットワーク（インターネット）に接続しないと先に進めません。

無線LAN（Wi-Fi）接続を行う場合はネットワーク名（SSID）とネットワークセキュリティキーが参照できるように準備してください。有線LANで接続する場合はLANケーブルを準備してください。ここから少し難しくなりますが頑張りましょう。



- ✓ 有線 LAN 機能を使ってネットワークへ接続する場合
→「3-1. 有線 LAN 機能を使ってネットワークへ接続する場合」へ、
- ✓ 無線 LAN(Wi-Fi)機能を使ってネットワークへ接続する場合
→「3-2. 無線 LAN(Wi-Fi)機能を使ってネットワークへ接続する場合」へ進んでください。

3-1. 有線LAN機能を使ってネットワークへ接続する場合

GCX83にLANケーブルを使ってHUBやルーターに接続します。



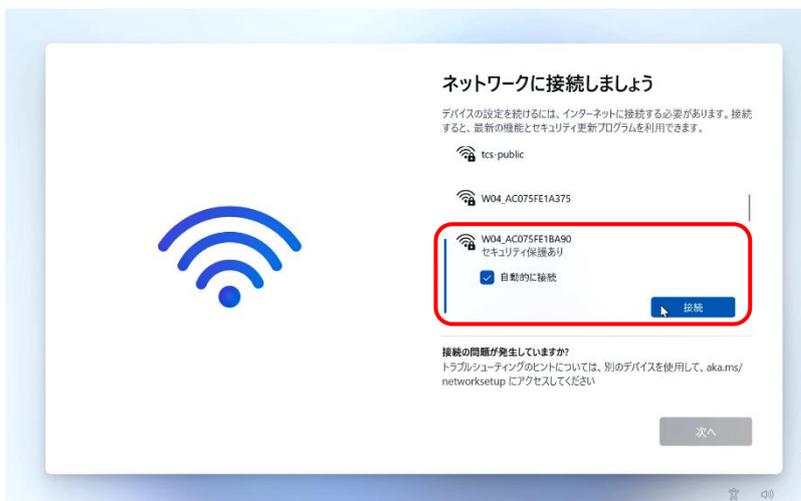
しばらく待つと一番上の「ネットワーク」が「接続済み」となったらネットワーク接続は完了です、「次へ」をクリックして進めてください。



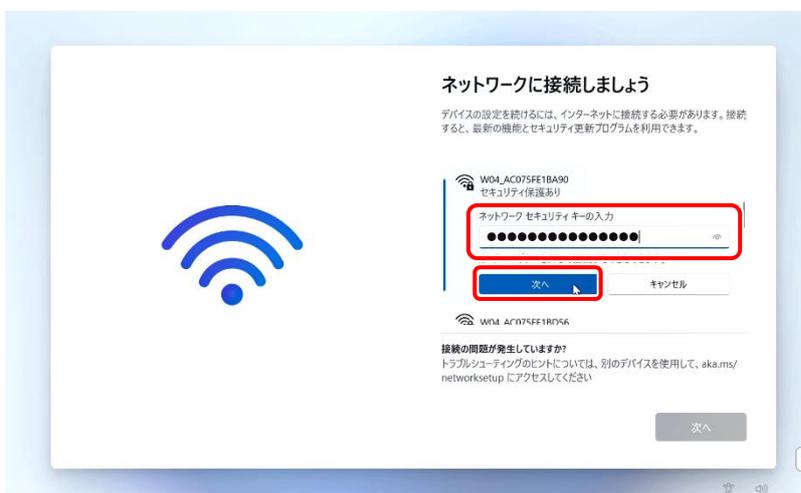
3-2. 無線LAN (Wi-Fi) 機能を使ってネットワークへ接続する場合

あらかじめメモしておいたネットワーク名 (SSID) と同じ項目をスクロールして探します。

探せたら、ネットワーク名 (SSID) を一回クリックすると「接続」ボタンが表示されますので「接続」ボタンをクリックします。

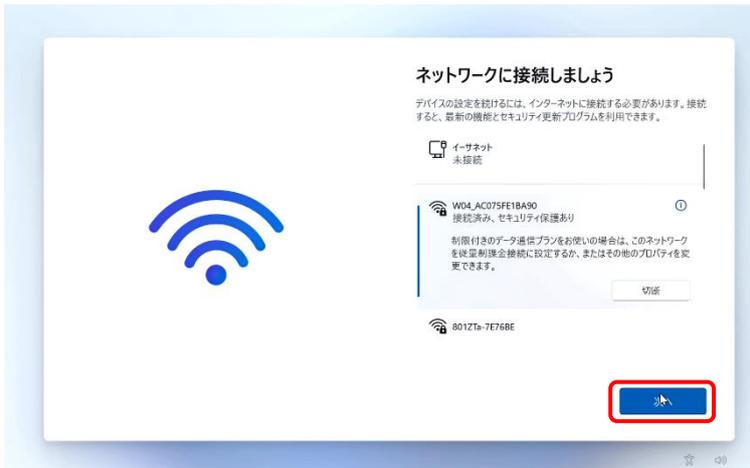


ネットワークセキュリティキーの入力ボックスが表示されるのであらかじめメモしておいたネットワークセキュリティキーを入力します。ネットワークセキュリティキーが入力できたら「次へ」をクリックします。

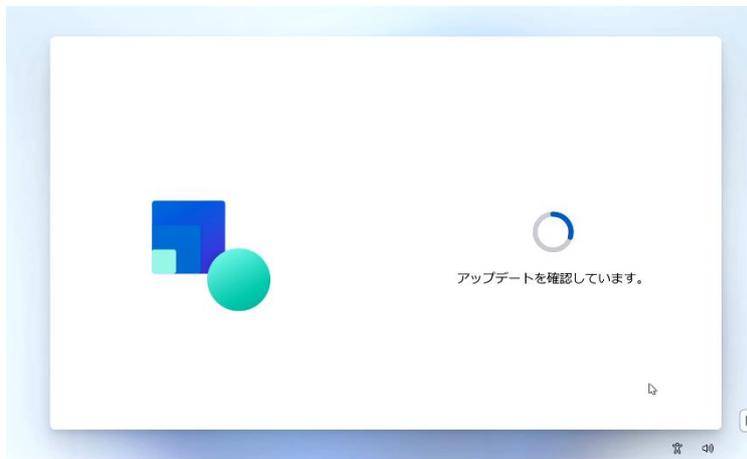


※どうしても接続できない場合は無線LANルーターなどを設定した方や管理者の方にご相談ください。

接続が正常にできれば右下の [次へ] ボタンをクリックできるようになりますので、[次へ] ボタンをクリックして作業を進めます。



4. インターネットで基本的な更新項目が無いか確認が開始されアップデートが自動で開始されます。

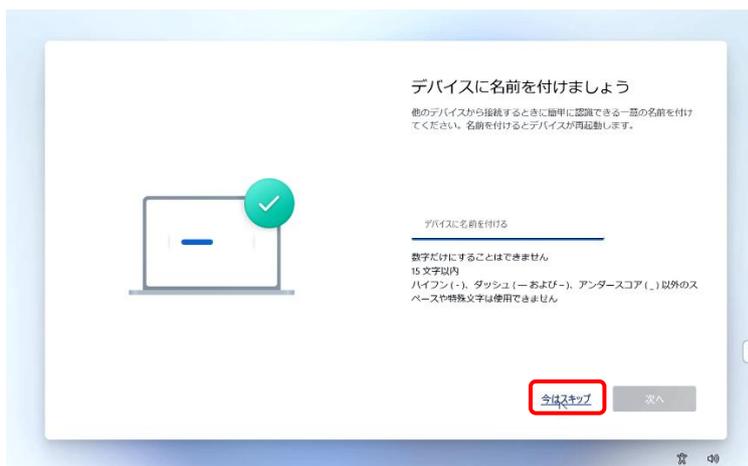


5. ライセンス契約に「同意」します。[同意] をクリックしてください。[同意]しないとWindowsは使用できません。



6. 「デバイスに名前を付けましょう」画面が表示されます。

ここでは [今はスキップ] をクリックします。



7. 「Microsoftエクスペリエンスのロックを解除する」画面が表示されるので、サインインをクリックします。

アカウントのサインイン画面が表示されますので、ここで新たにMicrosoftアカウントを作成します。



① 「アカウントをお持ちでない場合、作成できます。」の [作成] をクリックします。



- ② 「新しいメールアドレスを取得」をクリックし、新たにメールアドレスを取得します。
 ※この時、ドメインが**@outlook.jp**であることを確認し、メールアドレスを作成してください。
 アドレスの@より前は日本語(全角文字)を使用しないようにしてください。



作成した@outlook.jpのメールを確認するには？

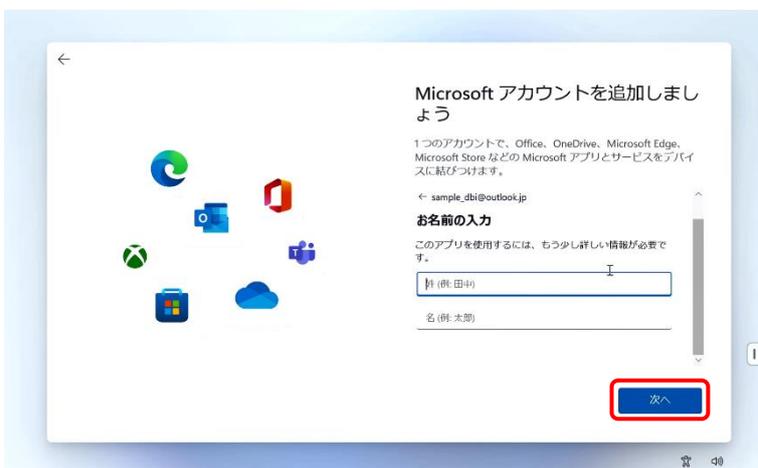


Outlook on the web (<http://outlook.com>) にサインインするとメールを確認することができます。
 このアドレスは普段使いのメールアドレスとしても使用することができます。

- ③ Microsoftアカウントのパスワードを作成して [次へ] をクリックします。
 Microsoftアカウントのパスワードは、大文字、小文字、数字、記号のうち2種類以上を含め、8文字以上で作成してください。

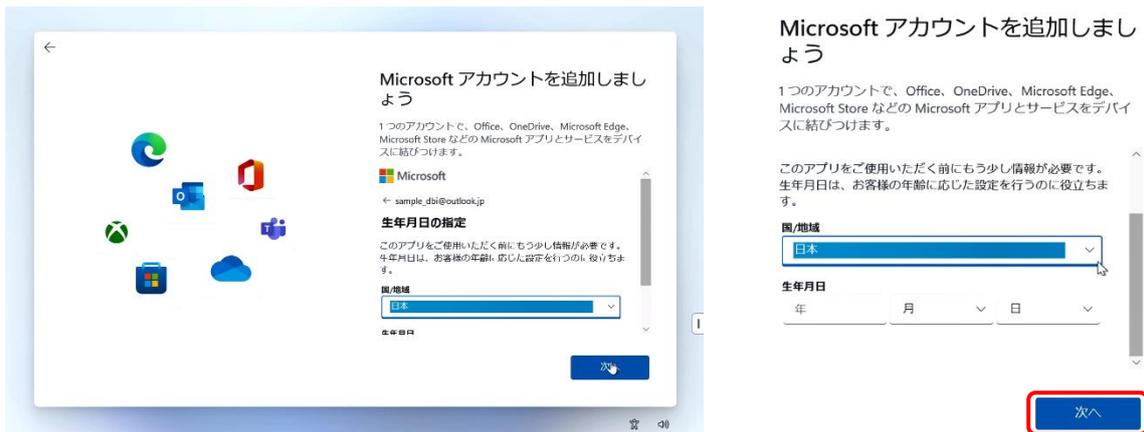


- ④ 名前を入力して [次へ] をクリックします。ここで入力した名前がWindowsで使用されます。



- ⑤ 国／地域と生年月日を選択して [次へ] をクリックします。

国／地域は [日本] が選択されているのを確認して、下にスクロールすると生年月日の項目が表示されます。



- ⑥ セキュリティ情報の追加は、本人確認やパスワードの回復、ブロック時のアカウント復元等に使用される情報で、お使いの電話番号もしくはメールアドレスの情報を入力し、[次へ] をクリックします。



8. 「顔認証」の画面が表示されます。

今は必要ありませんので [今はスキップ] をクリックします。



9. [PIN] を作成します。

[PIN] の作成をクリックして [新しいPIN]、[PINの確認] に、同じPIN（4文字以上の数字）を入力して [OK] をクリックします。



注意

Microsoft アカウントの PIN とパスワードは忘れないように管理してください。



10. 「デバイスのプライバシー設定の選択」

「デバイスのプライバシー設定の選択」の画面ではそのまま [次へ] を数回クリックしながら確認し、[同意] をクリックします。



11. 「情報提供・サービスのご案内」

Microsoft アカウントに入力した情報が自動で入力されているので、そのまま「次へ」をクリックします。



12. 「情報提供・サービスのご案内」

次の「情報提供・サービスのご案内」ではウイルスバスターは使いませんので、ウイルスバスターは使用しませんのでチェックを外します。

[使用許諾契約に同意しウイルスバスター～] の をクリックして✓を外し、 [次へ] ボタンをクリックします。



13. 「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」

「エクスペリエンスをカスタマイズしましょう」では [スキップ] をクリックします。



14. 「PCからAndroidスマートフォンを使用する」

今は必要ありませんので、 [スキップ] をクリックします。



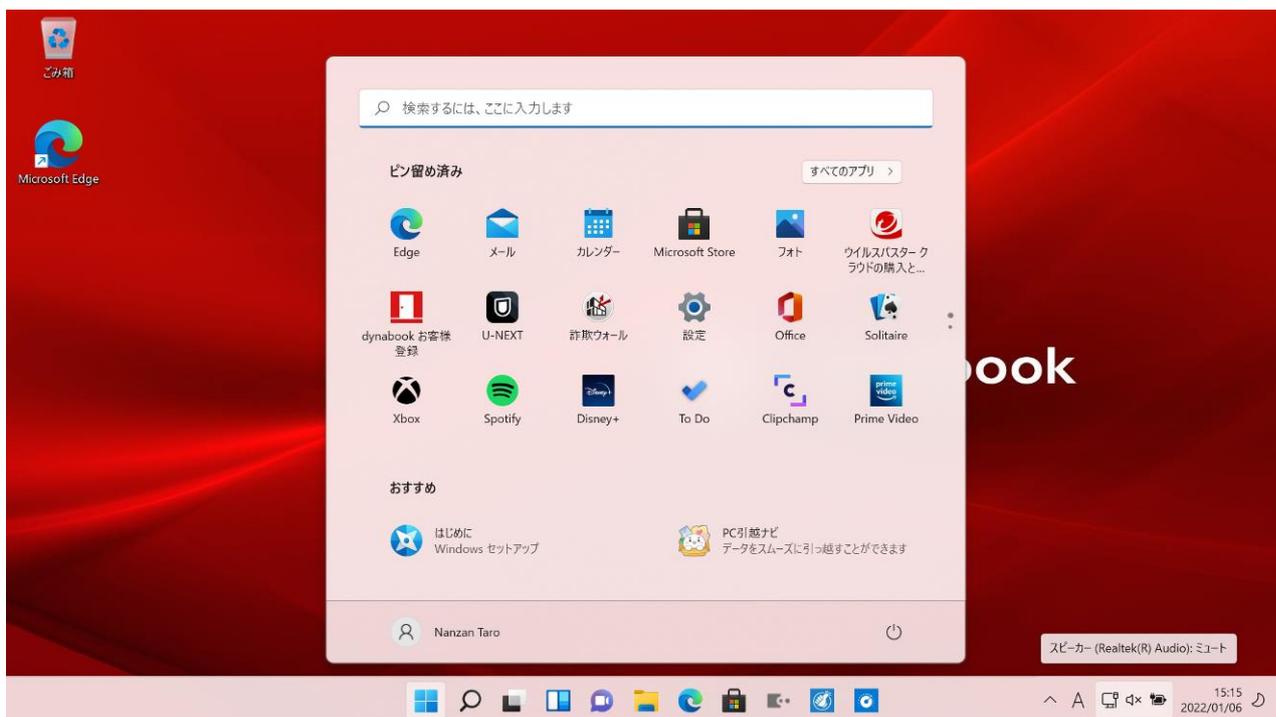
15. 「100作品以上の高品質のPCゲームをPC Game Passでプレイしましょう」

今は必要ありませんので、[今はしない] をクリックします。



16. Windowsの初期設定の完了

これまでの操作により各種設定が行われ、Windowsのセットアップが終了すると下記のようなスタート画面が表示されます。

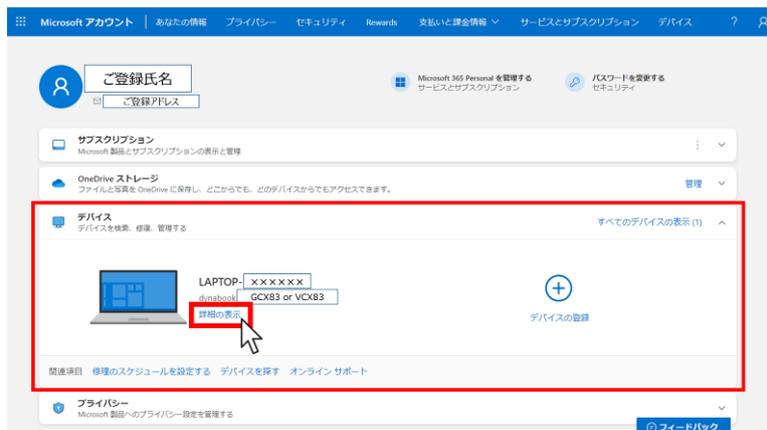


※ウィルスバスタークラウドの画面が表示された場合は、右上の [×] をクリックしてウィルスバスタークラウドの画面を閉じて、[スタート] ボタンをクリックしてください。



2. BitLocker の回復キーの保管場所を確認

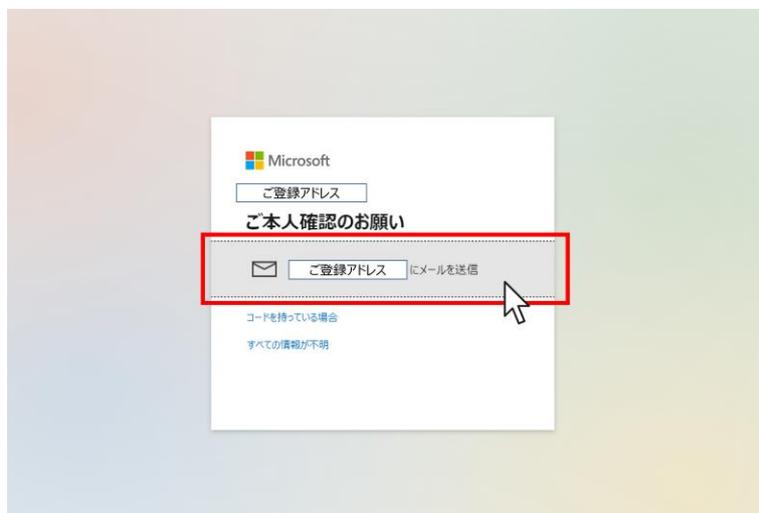
1. セットアップ時に作成した Microsoft アカウントでアカウント設定ページにアクセスし、サインインします。
(<https://account.microsoft.com/>)
2. 中央部分「デバイス」内の連携されているデバイスを確認「LAPTOP-×××××× dynambook (機種名)」を確認し、該当機種の「詳細の表示」をクリックします。



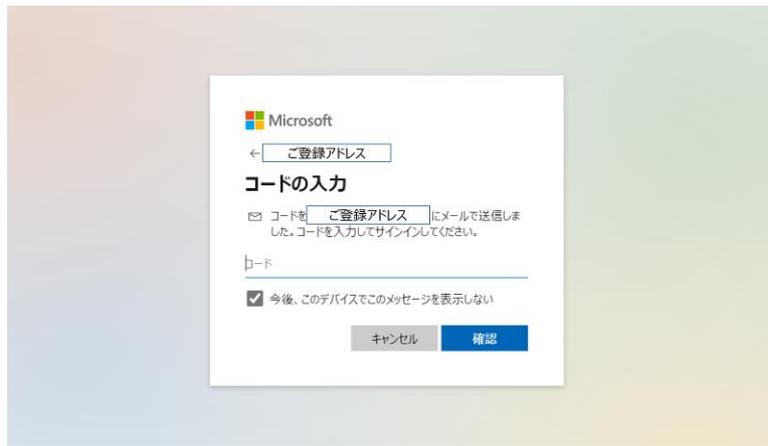
3. パソコンのシリアル番号が合っているか確認し、問題なければ「BitLocker データ保護」より「回復キーの管理」をクリックします。



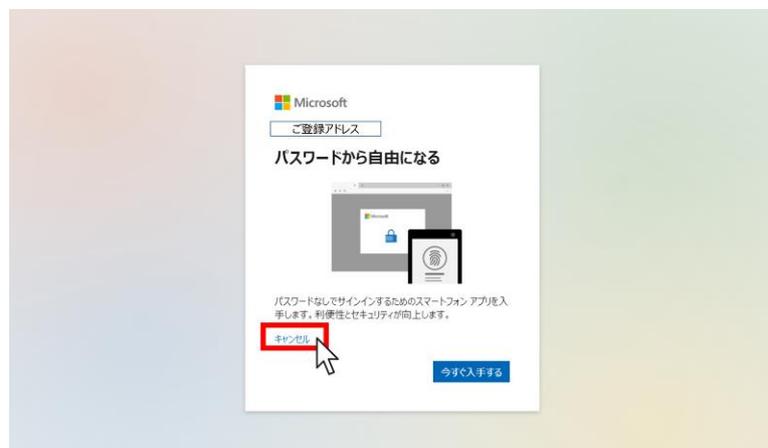
- ① 本人確認の認証が必要なため、ご登録のメールアドレスにメールを送ります。



- ② ご登録のメールアドレスに届いたセキュリティコードを画面に入力し、確認をクリックします。



- ③ こちらの画面はキャンセルをクリックします。



- ④ 画面中央に発行された回復キーが表示されます。



BitLocker の回復キーを紛失すると、**PCを初期化**することになってしまうよ。

失くさないように、

- ① メモに書き写す
- ② スマホで写真を撮るなど **2重で保管**しておこう！

万が一の事態に備えて課題や研究データ、卒業論文等普段からクラウドや USB に **バックアップ**をとっておこう！



3. ウイルスバスタークラウドの削除方法

1. 大学指定のセキュリティ対策ソフトを使用するのでウイルスバスターは削除します。
セットアップに引き続き表示されている画面の [すべてのアプリ] をクリックします。



2. 下スクロールして [ウイルスバスタークラウド] メニューをクリック、[トレンドマイクロ サポートツール]を順にクリックします。
ユーザアカウントコントロールの画面が表示されたら [はい]をクリックします。

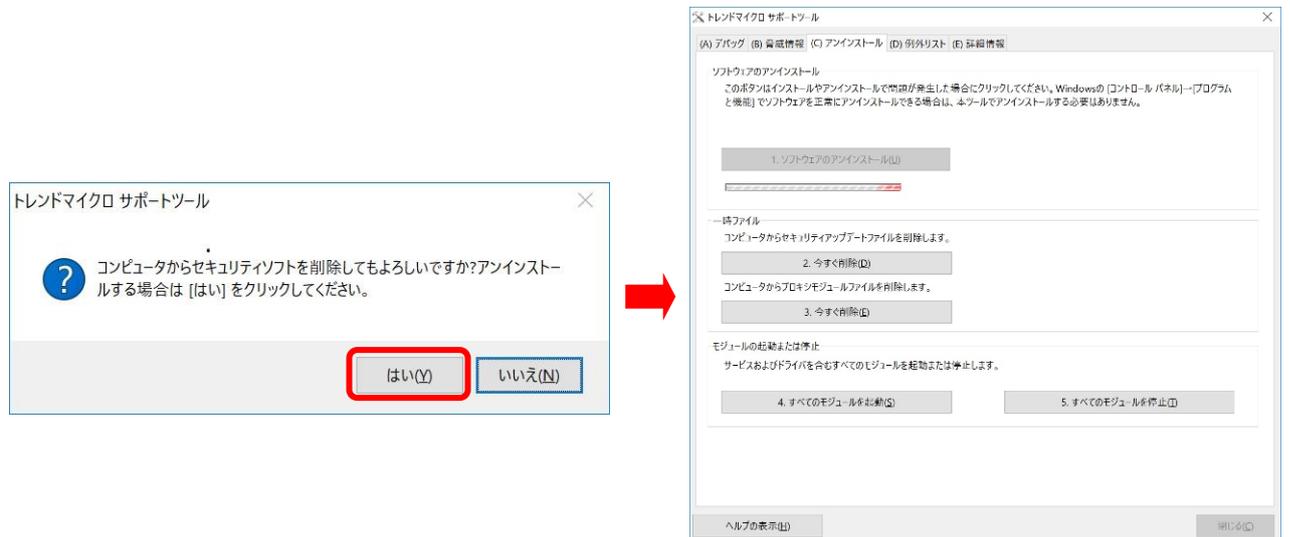


左のような画面(「ユーザーアカウント制御」といいます)が表示されたら [はい] をクリックしてください。

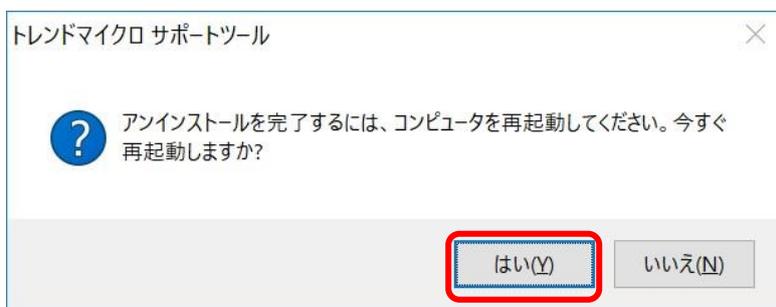
3. [トレンドマイクロ サポートツール]の画面が表示されるので [アンインストール]タグをクリックして [1.ソフトウェアのアンインストール]ボタンをクリックします。



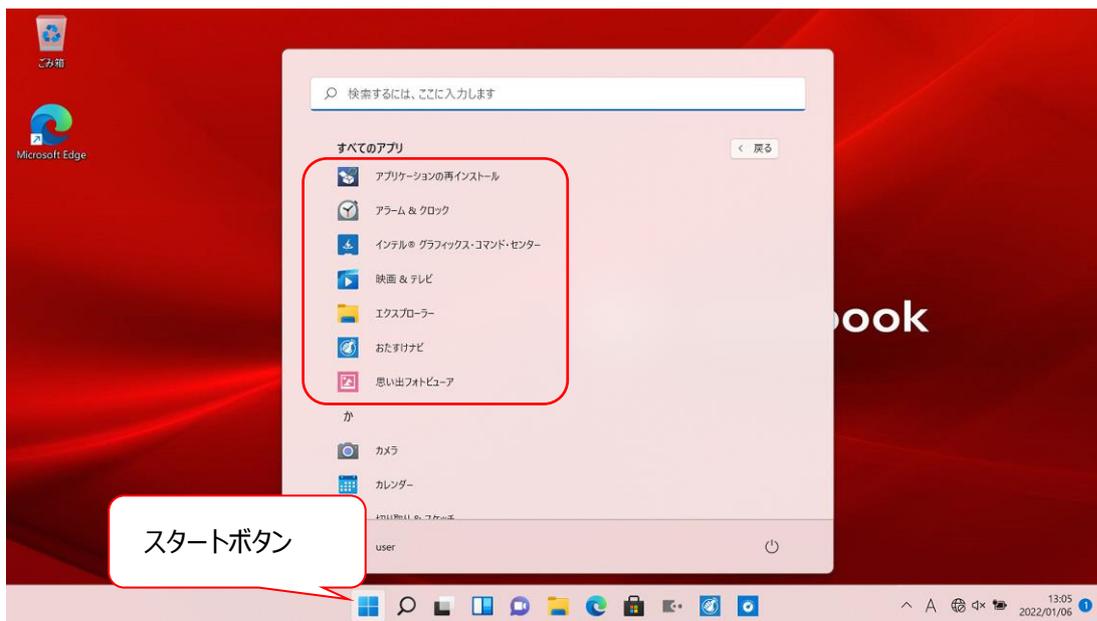
- 確認メッセージが表示されるので [はい] ボタンをクリックするとソフトウェアのアンインストールが開始されます。



4. ウィルスバスタークラウドの削除が完了すると [正常に完了しました] と表示されるので [今すぐ再起動] ボタンをクリックして再起動を行います。



5. 再起動が完了したらスタートボタンをクリックし [すべてのアプリ] をクリックしてください。
下にスクロールして [ウイルスバスタークラウド] メニューがないことが確認できれば完了です。



4. Windows Update の実行

Windows Updateは自動的に行われますが、（設定によりますが） 予期しない時間に開始され非常に時間がかかることがあります（数時間かかることもあります）。

授業でPCを使用しようとしてPCを起動したときにWindows Updateが始まるとPCが授業で使用できなくなることもありますので、自宅でWindows Updateを済ませておいてください。

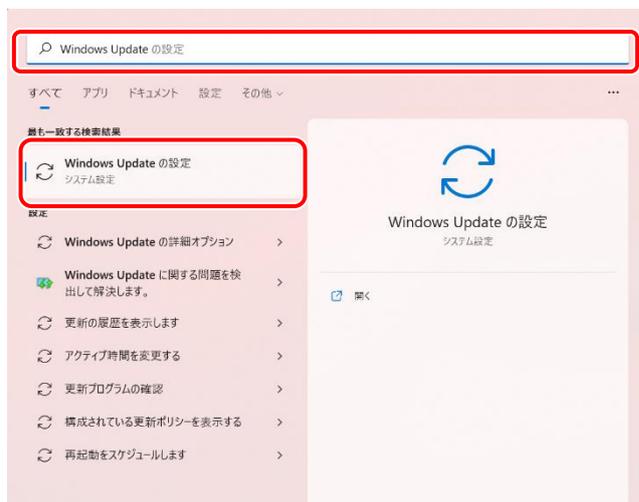
始める前に以下の注意事項を確認してください。

- 作業中のアプリケーションはすべて終了します。
作成中のファイルがある場合は、ファイルを保存します。
- Windows Updateは、インターネットを経由してアップデートを行います。
インターネットに接続した状態で実行してください。
- Windows Updateは、インストールするプログラムや環境によって時間がかかる場合があります。時間は余裕をもってWindows Updateを始めてください。
- Windows Updateの実行中は、再起動したり電源を切ったりしないでください。
再起動のメッセージが表示されたとき以外に、再起動したり電源を切ったりすると、Windowsが起動しなくなる可能性があります。

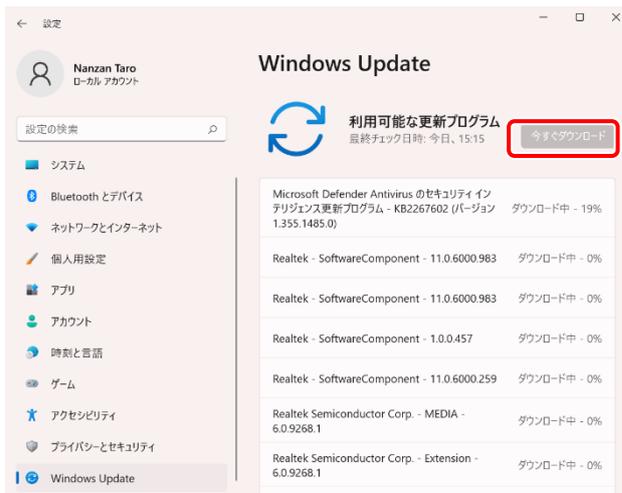
1. タスクバーの検索アイコン（虫眼鏡アイコン）をクリックして検索ウィンドウを開きます。



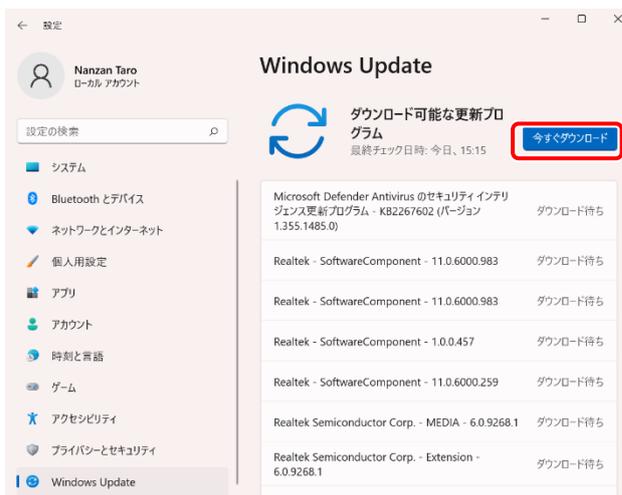
2. 検索ボックスに [Windows Update]と入力します。[Windows Updateの設定]が表示されるので [Windows Updateの設定]をクリックします。



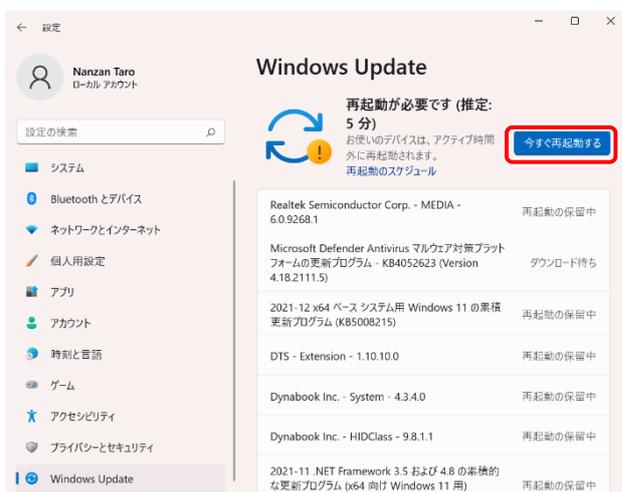
3. PCの状態に応じて、メッセージが表示されます。以下の画面のように [今すぐダウンロード] ボタンがグレーでクリックできない状態になっている場合は、更新作業の準備が進行中ですので、青い [今すぐ再起動する]、[更新プログラムのチェック]、[今すぐダウンロード]ボタンのいずれかに変わるまで待ちます。



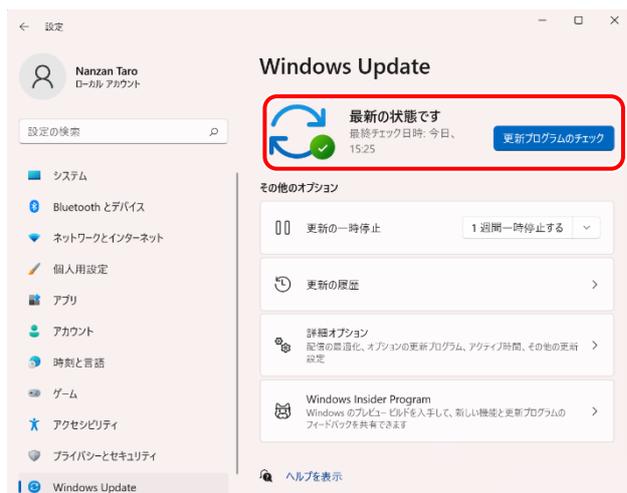
4. 青い [今すぐダウンロード]ボタンが変わった場合、青い [今すぐダウンロード]ボタンをクリックします。更新プログラムのダウンロード、インストールが始まります。



5. 青い [今すぐ再起動する]ボタンの場合、青い [今すぐ再起動する]ボタンをクリックして再起動します。再起動後、本章1～の作業を再度確認して実行してください。



6. [更新プログラムのチェック]ボタンの場合、念のためもう一度 [更新プログラムのチェック]ボタンをクリックしてください。再度、[最新の状態で。最終確認日時：今日、hh:mm]と表示されていればWindows Updateは完了です。



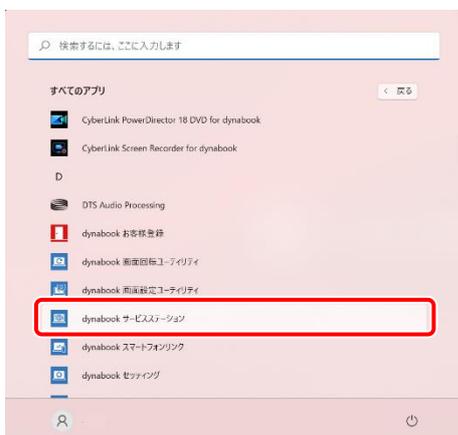
5. dynabook サービスステーションでの更新情報の確認

Windows Updateに引き続いてdynabook PC用の、アプリやドライバーなどの更新モジュールの更新情報を確認し、更新モジュールがある場合は更新を実施します。更新情報の確認は「dynabook サービスステーション」というアプリを使用して簡単にできます。

1. 「dynabook サービスステーション」を起動するために [スタート] ボタンより [すべてのアプリ] をクリックします。



2. 下にスクロールして [dynabook サービスステーション] をクリックします。



3. 「dynabook サービスステーション」が起動します。[ソフトウェアのアップデート (更新)] をクリックします。



4. 「ソフトウェアのアップデート（更新）」画面が表示されます。提供されているアップデートモジュールを確認する場合は、
[すべてのアップデートを確認] をクリックします。

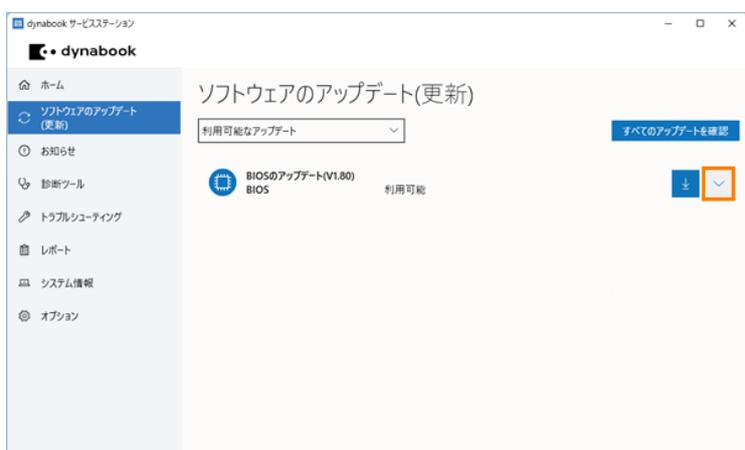


更新が必要ない場合は「ソフトウェアのアップデート（更新）」がありません。」と表示されるので、右上の [×] ボタンをクリックして閉じて、本書23ページのミュートの解除を行ってください。

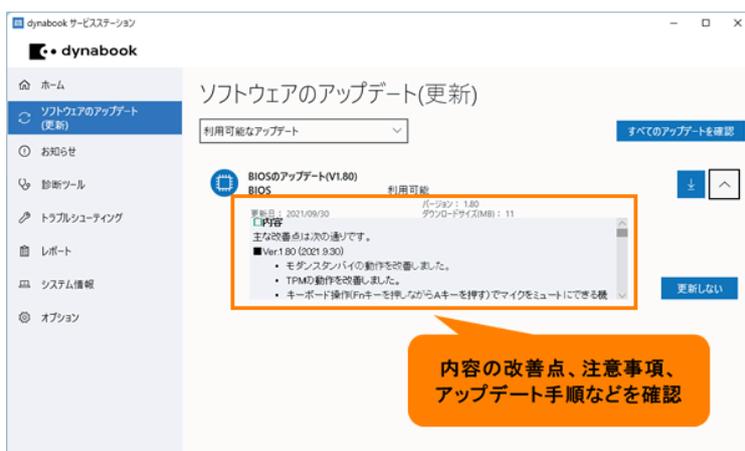
更新が必要ない場合の画面



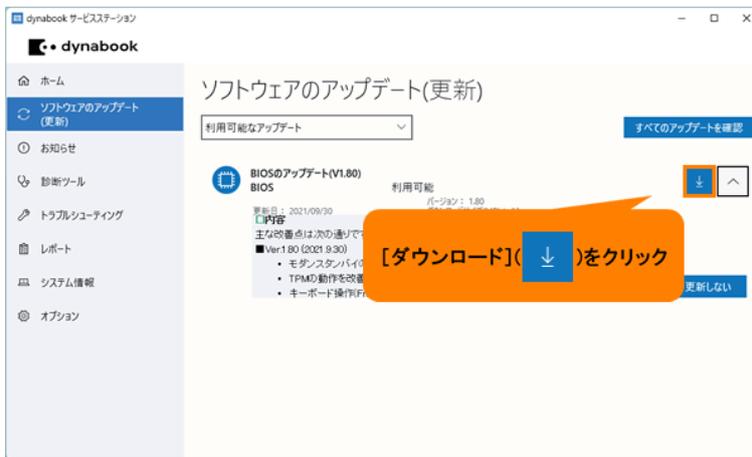
5. アップデートモジュールを検出すると、一覧表示されます。検出された更新モジュールの [v] をクリックします。



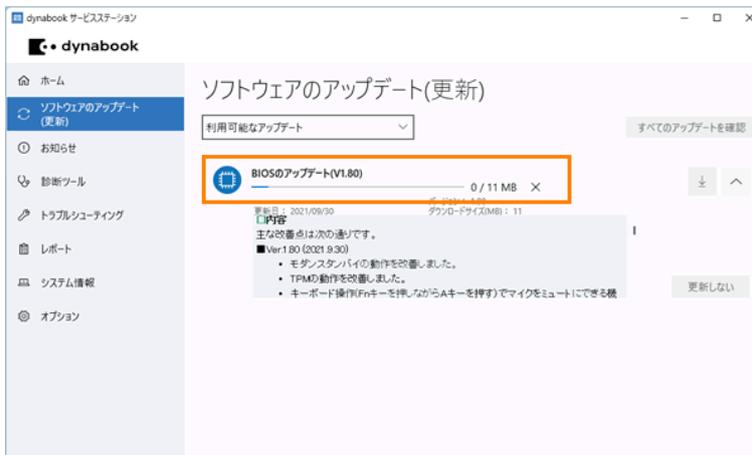
6. 選択したモジュールの詳細（更新日、バージョン、ダウンロードサイズ、内容など）を確認することができます。内容の改善点、注意事項、アップデート手順などをご確認ください。



7. [ダウンロード] をクリックして行使を行います。



8. ダウンロードが始まります。しばらくお待ちください。



9. ダウンロードが完了すると、インストール画面が表示されます。アップデートモジュールによってインストールする手順が異なります。手順9で確認したアップデート手順にそってインストールを行なってください。

注意

※アップデートモジュールによっては、PC の再起動が必要な場合があります。未保存のデータを開いている場合は、あらかじめ保存して閉じてから本操作を行なってください。
※検出されたすべてのアップデートモジュールをインストールしてください。

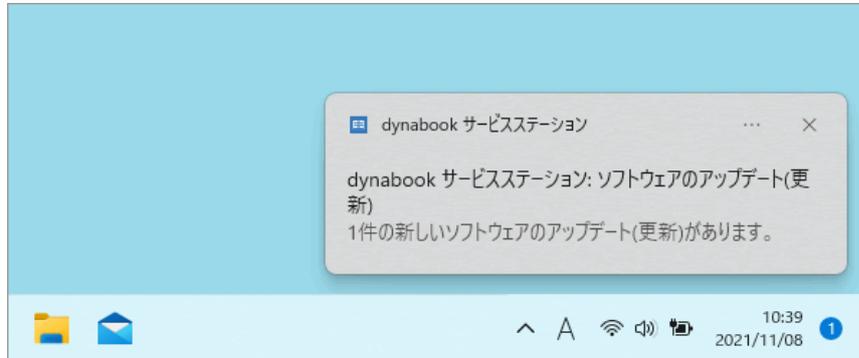
10. インストールが完了しましたら、右上の [×] をクリックして閉じます。



補足 : PC 使用中に通知が表示された場合

「dynabook サービスステーション」は、スタートアップアプリとして設定されています。手動で [すべてのアップデートを確認] をクリックしなくても、バックグラウンド上で動作し、アップデートモジュールを検出すると、通知でお知らせします。

この通知をクリックすると、「dynabook サービスステーション」の「ソフトウェアのアップデート(更新)」画面が表示され、すぐにインストールすることができます。



Windows11 を終了する前に

最初に設定したボリュームコントロールのミュート（消音）を解除します。

1. タスクバー右の通知領域をクリックします。



2. スピーカーアイコン [🔊] をクリックするとミュート（消音）を解除できます。



【ご参考】6. Windows の終了

PC の電源を切る正しい手順を覚えましょう。

間違った操作を行うと、PC が故障したり、大切なデータを失うおそれがあります。

注意

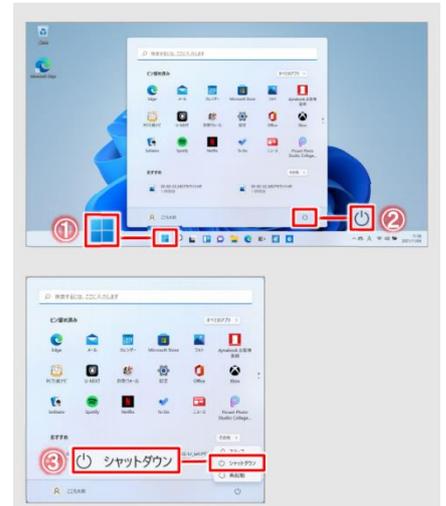
電源を切るときには、電源スイッチは使用しません。

電源を切る前に…

- 必要なデータは必ず保存して下さい。保存されていないデータは消失します。
- 起動中のアプリケーションは終了して下さい。

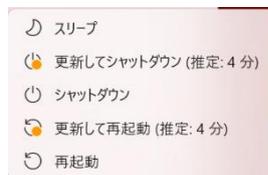
- ① スタート ボタンをクリックし、スタートメニューを表示させます。
- ② [] (電源) をクリックします。
- ③ 表示されたメニューから [シャットダウン] をクリックします。

Windows を終了した後、PC の電源が自動的に切れます。



その他の選択肢について

[] (電源) をクリックしたとき PC の状態によりいくつかのメニュー項目が表示される場合があります。



- **スリープ** 作業を中断したときの状態をメモリに保存する機能です。次に電源スイッチを押すと、状態をすばやく再現することができます。スリープ中でもバッテリーを消耗しますので、作業の中断中にバッテリーの残量が少なくなった場合などは、それまでの作業内容は消失します。AC アダプタを取り付けて使用することを推奨します。
- **更新してシャットダウン** 自動的に Windows の更新プログラムが適用されています。Windows の更新プログラムを適用して電源を切断します。
- **更新して再起動** 自動的に Windows の更新プログラムが適用されています。Windows の更新プログラムを適用して再起動を行います。
- **再起動** Windows を終了した後、すぐにもう一度起動することです。PC の設定を変えたときやスムーズに動かなくなってしまったときなどに行います。

- ④ グレーの保護布をキーボードにのせて、ディスプレイを静かに閉じます。

電源コードのプラグをコンセントから抜き、AC アダプタを PC からはずします。

AC アダプタから、電源コードをはずします。

注意

ディスプレイを強く閉じると衝撃で PC 本体が故障する場合があります。

7. 入学後のサポートについて

PCの調子が悪い、故障が疑われる場合の相談の流れについてご説明します。

1. 南山大学内幹旋PCサポートセンターへご相談ください。

● 幹旋PCサポートセンター	(場所)	南山大学コバン 3F
	(受付時間)	平日(月～金) 10:00～16:00 ※学生休暇期間：11:00～15:00 / 休業：土・日、夏季・冬季休暇期間 ※昼休み休業：11:30～12:30 (学生休暇を除く)
	(連絡先)	TEL：052-838-5599 FAX：052-838-5598 E-mail：pc-support@nes-web.co.jp
	(持ち物)	不具合PC・学生証・印鑑

上記時間以外での電話による技術的な相談窓口

問い合わせ先：dynabookあんしんサポート

[受付時間] 9:00～18:00 (年中無休)

- | | | |
|--|---------|--------------|
| <input type="checkbox"/> 固定電話からのご利用は | フリーダイヤル | 0120-97-1048 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話・PHSからのご利用は | ナビダイヤル | 0570-66-6773 |

2. PCの初期診断(サポートセンターでの修理可否判断)を実施いたします。

- ① 目視・・・どのような不具合が発生しているのか目視確認。
- ② 不具合経緯・修復履歴・・・不具合発生までの経緯やこれまでの修復歴などを確認。
- ③ 簡易修復の実施・・・スタッフの経験・技術で簡易修復を実施。
(その場で不具合が解決される場合があります。)
- ④ 不具合説明・・・考えられる故障箇所・症状、および対処方法の説明。

PCが故障し、講義に支障が出そうな緊急時には、臨時貸出用のPCを借りることが出来ます。

3. 初期診断後、修理が必要と判断された場合、メーカー修理の手配をいたします。

- ① 必要書類の記入・・・保険を適用し、修理を行いますので、各メーカー所定の修理依頼書に記入いただきます。
(修理依頼の際、記憶装置内の内容保存は保証いたしません。必要なデータは修理前にご自身で保存ください。)
- ② 臨時貸出機の借用・・・修理期間中、代替機をご希望の方には借用書記入の上、PCの臨時貸出を行っています。

4. 修理PCの受取、臨時貸出機の返却をお願いいたします。

修理PCがメーカーより戻って来ましたらご連絡いたしますので、南山大学幹旋PCサポートセンターへ来店ください。

- ① ご本人確認のため、修理受付時にお渡しする各メーカーの修理依頼書(写し)をお持ちください。
- ② 臨時貸出機を借用された場合は、受取と同時に返却ください。
(臨時貸出機は、ご返却後にデータの初期化を行います。必要なデータは返却前にご自身で保存ください。)